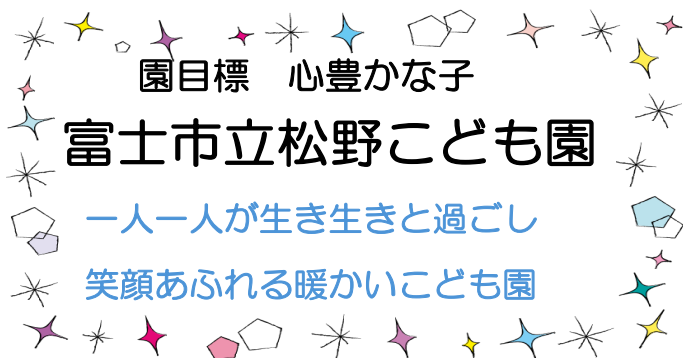




園目標 心豊かな子

富士市立松野こども園

一人一人が生き生きと過ごし

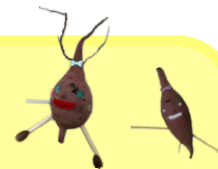
笑顔あふれる暖かいこども園



園舎裏へ秋探し。きれいな空に向かって、大きく手を伸ばしたい気持ちになりました。



「やってみたい！」のその先へ



こどもたちは自然や季節の移り変わりを全身で味わったり、先生や友達と一緒に遊びや行事をおもいきり楽しんだりしながら、心豊かに、たくましく育っています。好奇心や探究心、思いやりの気持ちなどが育っている松野こども園の園児たちの表情は、どの子もみんな生き生きとしています。



リンゴを触った0歳児。「大きいね」「いいにおい」「ピカピカだね」とお話しているようです。

とびきり大きなサツマイモが掘れました。さて、どのくらい重いのかな？



4歳のこどもたちは、どんぐりゴマ作りに夢中です。どの形のどんぐりが一番よく回るかな？



魔女さんからのお手紙を読んだよ

ハロウィーンには、不思議なお客さんがたくさん来しました。

うんどうがい



5歳児の「よっちょれ」はピシッと決まって、みんなの憧れです。



4歳児のパラバルーンは友達と力を合わせるのが楽しそう！



1歳児もテラスから応援です。



自信がついた 4歳児が遊び方を小さい子たちに優しく教えてくれました。



3歳児は初めての運動会。よーいどん！と走り出した先には、大好きな年長さんがゴールで待っていてくれて、とても嬉しそうでした。



バルーンの中はきれいだよ！

お兄ちゃんたちのように、やってみたい！憧れの気持ちがいっぱい2歳児は、仲間に入れてもらって大喜びです。



5歳児のバトンリレーは毎回ドラマがあって、応援も熱くなります。



地域や学校とのつながり



地域の読み聞かせグループの方々に絵本の読み聞かせをしてもらいました。いつもと違う雰囲気になって、お話の世界により入り込んで聞いていました。

松野学園の図書室で絵本を借りました。こども園の絵本コーナーよりもたくさんの本や図鑑があって、迷いながら選んでいました。

